

令和4年  
2022.7

第94号



森の資源で未来を開く

飯石森林組合

# 飯石のよびこ

## 目次

第34回通常総代会開催報告	2	木工体験～桧板端材を使った工作キッド～	7
令和3年度決算報告	3	「めぐる森林(挑む担い手たち)」(中国新聞)	8
令和4年度事業計画	4	「もっとなるほど! 吉田くんのしまねゼミ」(TSK)	8
地域と森づくり5ヶ年ビジョン	5	養苗センターだより	9
災害等発生時における調査業務等の応援に関する協定 調印式	6	新規職員・従業員の紹介	9
飯石森林組合合併30周年記念植樹	6	退職者のお知らせ	9
大型トラック導入	7	ドローンから観た飯石の頂(三刀屋)	10
森林GIS特別授業(出雲農林高等学校)	7	この夏おすすめの購買品のご案内	10



編集・発行 飯石森林組合

発行日 令和4年7月20日

〒690-2701 島根県雲南市掛合町掛合2152-11 TEL 0854-62-1520 FAX 0854-62-1540

ホームページアドレス: <http://ii-mori.jp/> Eメールアドレス: [moridukuri@ii-mori.jp](mailto:moridukuri@ii-mori.jp)

編集委員: 杉原由佳、高橋 誠、小山慶久、錦織斉子、深田正彦、梅木昌幸、安部 伯

第34回

## 令和4年度 通常総代会 開催

通常総代会  
開催概要

令和4年5月31日（火）、掛合総合体育館にて、第34回令和4年度通常総代会を開催いたしました。

出席総代178名（本人96名、委任12名、書面議決70名）の中から議長に頓原地区代表田部五月氏を選任し、議事に入りました。

全12議案の全てにおいて原案どおり承認され、無事閉会いたしました。

## 事業報告

令和3年度は、新型コロナウイルスのため延期されていた島根県での全国植樹祭が開催されましたが、感染発生の波が繰り返され未だ収束には至っていません。昨年春ごろから顕著となったウッドショックは木材価格の高騰や品不足などをもたらしました。また、昨年7月に当管内を襲った集中豪雨は、管内の建物や農地、河川そして各路網等に甚大な被害をもたらしました。こうした中で、当組合においては、今後の新しい組織運営の在り方を模索するとともに、当面の諸課題の解決や、事業や財務体質の強化などの課題に取り組みました。

7月の豪雨災害においては、行政からの要請もあり、当面の事業を中止して、ドローンを使った災害現場の調査や、刈払い・伐採作業等を優先して実施しました。

組織面では、本所を「総務部」「事業部」の2部体制とし、それぞれの部門での課題の明確化に努めました。

林業委員制度の変更に伴い、昨年7月より毎月1回の組合情報の定期配布を開始し、併せて林業情報誌「林業新知識」を264名の林業委員に毎月無料配布を行いました。

森林整備及び木材生産においては、管内作業の遂行はもとより管外での事業も積極的に実施する中で、新設した路網は38路線、延長25,016m、木材生産量は13,185m<sup>3</sup>となりました。

木材生産では、ウッドショックにより木材価格が上昇したため、組合員利益還元の観点から、当初の買取単価契約を変更したところ、木材代金の還元額は45,032千円となりました。

また、財務部門においても、経費の節減や早期回収に努めた結果、借入利息の圧縮も図ることができました。

苗木生産においては、従来の露地苗に加え、コンテナ苗の生産規模拡大、コウヨウザンなどの早生樹の生産も行うとともに、令和4年4月に女性2名の入組があるため、養苗センター内の女性用トイレの整備など、苗木生産体制の職場改善を行いました。

管内での鳥獣被害（特にシカの被害）は拡大傾向にあるため、被害情報を行政等に積極的に発信するととも

に、森林組合内での狩猟免許取得に努め、新たに29名の取得者が生まれました。

管内の森林整備や木材生産、住環境整備の担い手であるザ・モリトの状況は、新規就業者として1名を採用し、平均年齢38.9歳となりましたが、その確保は引き続き課題となっています。

地域居住環境を維持するための住環境整備事業においては、本来事業を担ってきたザ・モリトOBの方が年々減少してきており、今後の実行体制が課題となっています。

労働安全の面では、昨年は重篤災害は発生しなかったものの、休業4日以内の事故は減少できませんでした。

製材・加工分野では、ウッドショックによる好影響はあったものの、昨年明けの大雪による赤来製材工場の被災により同工場の稼働が遅れ、部門赤字額を減少することはできませんでした。

また、飯南木質バイオマスセンターでの敷料用おが粉生産は、飯南町のご配慮もあり令和4年秋の事業再開に前向きな方向で進みつつあります。特産分野では、販売先の自粛による販売量の減少や、従事者の高齢化、単価の下落等により赤字は克服できませんでした。

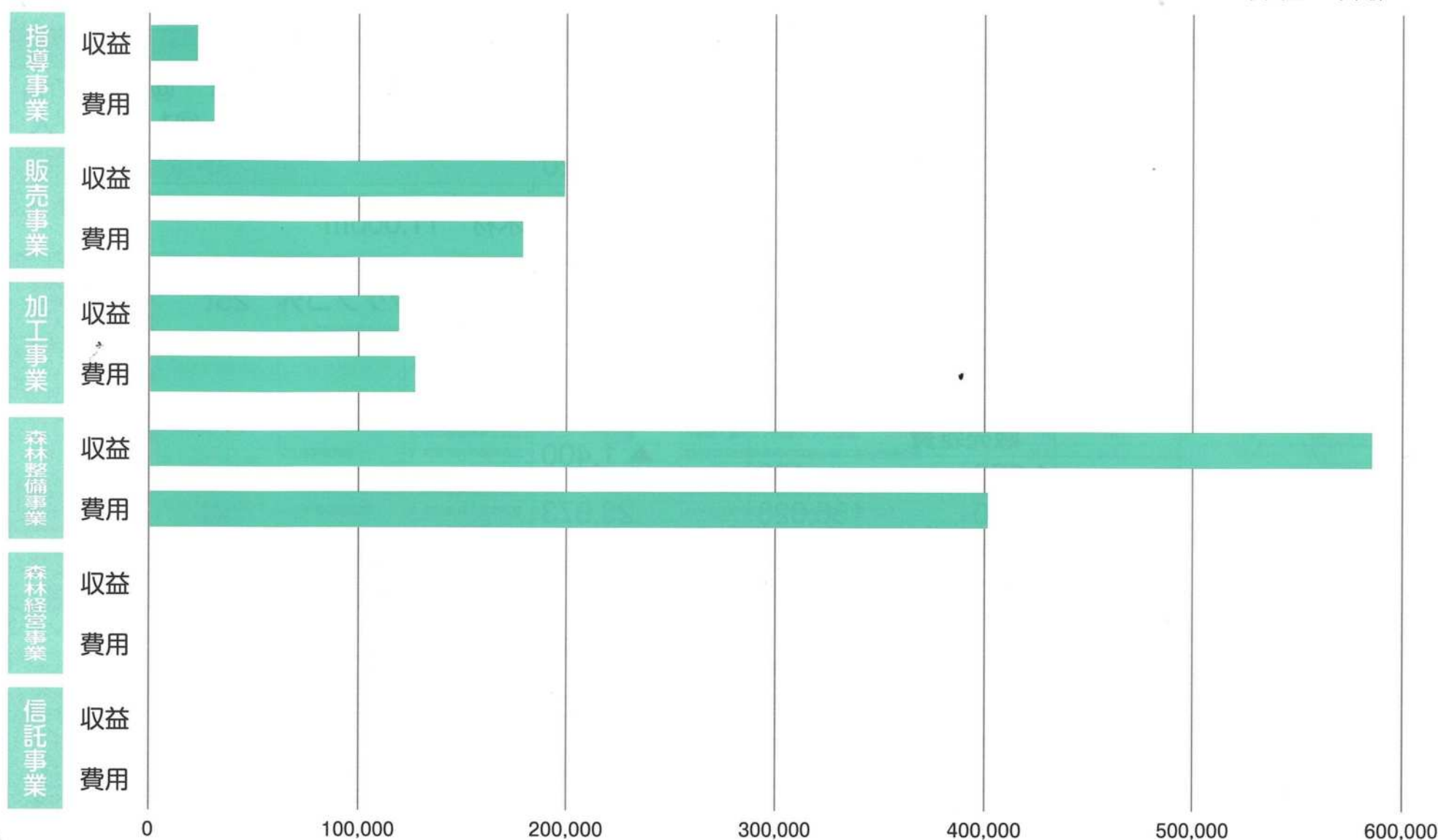
令和3年度は、関係者の皆様のご理解のもと、役職員、従業員、ザ・モリト一丸となって事業の見直しや計画達成に努めた結果、計画対比102%、昨年対比104%、当期剰余金6,145千円を計上することができました。事業遂行に深いご理解とご協力を頂きました組合員各位、関係各位に深甚なる感謝を申し上げ、ここに令和3年度事業結果をご報告します。



# 令和3年度 決算報告

## 事業損益明細

(単位：千円)



## 損益計算書

(単位：千円)

事業総損益	収益	920,140,146
	費用	727,688,502
事業総利益		192,451,644
事業管理費	費用	182,201,053
事業外	収益	11,869,825
	費用	9,945,036
特別損益	収益	51,660,085
	費用	56,790,708
税引前当期利益		7,044,757

法人税、住民税及び事業税額	900,000
当期剰余金	6,144,757
前期繰越損失金	4,519,985
当期末処分剰余金	10,664,742

## 令和3年度剰余金処分案

(単位：千円)

当期末処分剰余金		10,664,742	
剰余金処分数額	法定準備金	当期剰余金20%以上	1,300,000
	任意積立金	本所建物建設積立金	5,000,000
次期繰越剰余金		4,364,742	

## 各種手数料の徴収及び料率

森林整備手数料	直接事業費の15/100以内	転貸資金取扱手数料	転貸額の1/100以内
造林補助金取扱手数料	補助金額の10/100以内	受託供給林地手数料	取扱高の4/100以内
受託販売手数料	取扱高の10/100以内		300万円未満に対し4/100以内
受託林産手数料	取扱高の15/100以内		300万円以上、1,000万円未満に対し3/100以内
			1,000万円以上に対し2/100以内
		上記以外の手数料	理事会に一任する

# 令和4年度 事業計画

## 損益及び取扱計画

(単位：千円)

区分	費用	収益	損益	取扱計画
指導部門	指導費等 8,000	賦課金 7,180	▲ 820	面積割 31,520ha × @100円/ha 組合員割 4,015人 × @1,000円/人
部門計	8,000	7,180	▲ 820	
販売部門	林産事業		23,000	木材 11,000m <sup>3</sup>
	77,000	100,000		
	請負林産事業		4,000	きのこ、タケノコ外 25t
	4,000	8,000		
	特産事業		▲ 1,927	
	49,850	47,923		
販売部門	販売雑費		▲ 1,400	
	1,500	100		
	132,350	156,023	23,673	
加工部門	製材事業		2,978	製材品、土木製品外 870m <sup>3</sup>
	119,972	122,950		
	木質バイオマス事業		73	おが粉、薪外 465m <sup>3</sup>
加工部門	6,607	6,680		
	126,579	129,630	3,051	
森林整備部門	森林整備事業		85,723	新植 52ha 保育470ha 開設 13,000m
	135,574	221,297		
	合板・製材強化対策事業		7,806	作業路開設 搬出間伐
	38,742	46,548		
	治山事業		2,806	治山工事
	6,194	9,000		
	利用事業		54,412	車輛・林業機械、伐採工事、住環境整備 地籍調査 外
	157,676	212,088		
	購買事業		1,841	林業資材等 お茶、家庭燃料外
10,427	12,268			
森林整備部門	養苗事業		5,556	山行苗
	20,077	25,633		
部門計	368,690	526,834	158,144	
森林経営部門	分収林		0	
	0	0		
部門計	0	0	0	
信託部門	信託林		0	
	0	0		
部門計	0	0	0	
総計	635,619	819,667	184,048	
事業管理費			178,000	
事業利益			6,048	
事業外損益			6,048	
特別損益			0	
税引前当期利益			6,048	
法人税及び住民税等			1,000	
当期剰余金			5,048	
前期繰越剰余金			4,365	
当期末処分剰余金			9,413	

# 飯石森林組合中期計画 (R3~R7) 地域と森づくり5ヶ年ビジョン

…森林組合系統運動方針JForestビジョン2030

## 1. 経営理念

「地域づくりと森づくり、それを支える人（職場）づくり」を旗印に、  
 バランスのとれた、循環可能な森林資源の充実と、その活用に努め、  
 地域と組合員にとって、確かに、信頼され、役に立つ森林組合を目指します

## 2. 経営課題と計画

旗印	経営方向	目指す森林組合	計画分野	実行目標	実行計画内容	年度計画とその達成実績							
						R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R12(2030)		
						実績	計画	計画	計画	計画	計画		
と	1. 地域の山とその周辺での諸課題や災害対応に、森林組合として雲南市・飯南町と連携しながら、積極的に取り組んでいきます。 2. 従来からの産業・特産品づくりを見直しとともに、他産業との連携支援を図りながら新しい産業・特産品づくりを探っていきます。 3. 組合員とのコミュニケーションを重視し、多様な組合員サービスを可能な限り追求していきます。 4. 林業委員制度の在り方を検討するとともに、情報の発信と地域提案のあり方と実現の方向を探ります。	役に立つ森林組合 1. 地域内諸課題に対応できる 2. しっかりとした労務体制を持つ 3. 組合員とのつながりを重視する	(1) 地域環境整備と住環境整備及び災害対応	1. 地域環境と宅地周辺整備	住宅・墓地周辺の草刈・不要木竹除去実施 樹木枝下などのハチ駆除実施	863h	900h	900h	900h	900h	1,000h		
				2. 集落周辺・竹林整備	市・町と連携をとりながら、荒地整備事業実施 個人山の竹林整備及び支障木伐採	4件	5件	5件	5件	5件	10件		
				3. 大雪時対応(除雪・民家屋根雪下ろし)	県道・市道等公道除雪実施、従事者確保人数 民家等屋根の雪下ろし実施	飯南1団地	雲南市1団地 飯南町1団地	雲南市2団地 飯南町2団地	雲南市2団地 飯南町2団地	雲南市3団地 飯南町3団地	17件	18件	20件
				4. 作業実行体制の確保	委託料設定・作業単価の見直し	15件	15件	16件	17件	4人	4人	4人	
				5. 災害協定の締結と迅速な対応	協定の締結	3人	3人	3人	4人				
と	1. 一定量の伐採・植栽を達成することにより、アンバランスな森林構成を是正し、災害のない、循環可能な「飯石の山づくり」を目指します。 2. 継続的な木材生産に励み、安定供給を維持すると共に、有利販売に努めます。 3. 木材生産にあたっては、①所有者・②現場(ザ・モリト)・③組合経営基盤の所得バランスを考慮しながら、造成コストの圧縮に努め、山元への還元額の増大を目指します。 4. 地元での苗作りを拡大し、適地適木の山づくりを進めます。 5. 雲南市・飯南町と連携し失われつつある森林情報を整備し、継続的に管理・活用していきます。 6. 伐って・使って・植えて・育てて・管理するための路網を、積極的に構築し、関係者と連携しながら、その保全に努めます。	確かな森林組合 1. 直営生産力のある 2. 資源を活用する 3. 森林造成力のある 4. 組織的継続性がある 5. 山を荒らさない 6. 組合員負担の少ない	(1) 伐って (伐採)	1. 年間伐採面積の平準化	単年度飯石管内伐採目標面積(協力会社含む) 内組合分収林伐採面積 利用間伐面積目標	20ha	60ha	60ha	70ha	80ha	100ha		
				2. 直営班による素材生産の平準化	受注する全ての事業による素材生産量(主伐) 受注する全ての事業による素材生産量(利用間伐)	120ha	150ha	130ha	100ha	80ha	50ha		
				3. 木材生産労務体制充実、生産水準向上	主伐班 3班9名、生産目標 間伐班 2班6名、生産目標	8,000m <sup>3</sup>	8,000m <sup>3</sup>	10,000m <sup>3</sup>	12,000m <sup>3</sup>	14,000m <sup>3</sup>	23,000m <sup>3</sup>		
				4. スtockヤード整備	雲南…たたらはStockヤードの活用、 飯南…バイオマスのセンターの整備 高性能林業機械(車両含)導入	5,000m <sup>3</sup>	6,000m <sup>3</sup>	4,000m <sup>3</sup>	3,000m <sup>3</sup>	2,500m <sup>3</sup>	2,000m <sup>3</sup>		
				5. 機械・車両設備拡充・更新	機械修理費(10万円以上の圧縮(対R3年度比)) 所有者還元総額	7m <sup>3</sup> /人	7m <sup>3</sup> /人	8m <sup>3</sup> /人	9m <sup>3</sup> /人	10m <sup>3</sup> /人	10m <sup>3</sup> /人		
と	1. 100名以上の地域雇用を目標に、研修・教育を充実させ、地域内定住と所得の地域内還元を図ります。 2. 安全・安心で、働きやすい職場環境や就労条件の整備を押し進め、「地域貢献型人材」を育成します。 3. 施設や設備の老朽化に伴い、配置や役割の見直しを行い、整備を進めます。 4. コンプライアンス体制を強化しながら、将来を見据えた組織体制・人員体制のあり方を検討し、体制整備を進めます。 5. 事業拡大や効率化により、組合員や地域の負担に応え、実行できる安定的な経営財政基盤を確立します。	信頼される森林組合 1. 相談に応えられる 2. 約束を守る 3. 実行力のある 4. 安全・安心な 5. 若い世代が将来を託せる	(2) 使って (利用)	1. 有益な木材販売	合板・市場・製材等用材の販売増 バイオマスエネルギー材 バイオマスセンター材	7,400m <sup>3</sup>	8,000m <sup>3</sup>	8,000m <sup>3</sup>	8,500m <sup>3</sup>	9,000m <sup>3</sup>	14,000m <sup>3</sup>		
				2. 山を荒らさない	「飯石の山づくり」丁寧な山づくりの基本的厳守 再造林や樹種転換をすすめ、伐採跡地放置をなくす 苗木の地域内生産を拡大 4. 苗木の新生産技術の導入、多角的生産の開始	5,600t	5,000t	4,500t	5,000t	6,000t	9,500t		
				3. 森林造成力のある	「飯石の山づくりマニュアル」の作成 単年度植栽面積の確保 直営苗木生産本数の増大と養苗センターの多角的展開 コンテナ苗生産の拡大、多樹種生産の拡大	1,500t	1,500t	1,500t	1,500t	1,500t	1,500t		
				4. 組織的継続性がある	植栽水準の低下を伴わないコスト削減方法の検討	30ha	50ha	50ha	50ha	50ha	50ha		
				5. 山を荒らさない	「飯石の山づくりマニュアル」の作成 単年度保育(下刈)面積の確保 単年度保育(除伐)面積の確保 単年度保育(枝打)面積の確保 単年度保育(切捨間伐)面積の確保	14万本	20万本	22万本	22万本	22万本	24万本		
と	1. 100名以上の地域雇用を目標に、研修・教育を充実させ、地域内定住と所得の地域内還元を図ります。 2. 安全・安心で、働きやすい職場環境や就労条件の整備を押し進め、「地域貢献型人材」を育成します。 3. 施設や設備の老朽化に伴い、配置や役割の見直しを行い、整備を進めます。 4. コンプライアンス体制を強化しながら、将来を見据えた組織体制・人員体制のあり方を検討し、体制整備を進めます。 5. 事業拡大や効率化により、組合員や地域の負担に応え、実行できる安定的な経営財政基盤を確立します。	信頼される森林組合 1. 相談に応えられる 2. 約束を守る 3. 実行力のある 4. 安全・安心な 5. 若い世代が将来を託せる	(3) 植えて (植栽)	1. 育成技術の充実	「飯石の山づくりマニュアル」の作成 単年度保育(下刈)面積の確保 単年度保育(除伐)面積の確保 単年度保育(枝打)面積の確保 単年度保育(切捨間伐)面積の確保	282ha	300ha	300ha	300ha	300ha	300ha		
				2. 確実な保育の実行	林業専用道、森林作業道の計画的実行 作業基準・作業手順の明確化 関係機関、他森林組合との協議 データ取得と保存	83ha	50ha	50ha	60ha	70ha	100ha		
				3. 森林造成力のある	単年度保育(下刈)面積の確保 単年度保育(除伐)面積の確保 単年度保育(枝打)面積の確保 単年度保育(切捨間伐)面積の確保	92ha	50ha	50ha	60ha	70ha	100ha		
				4. 組織的継続性がある	単年度保育(切捨間伐)面積の確保	60ha	90ha	90ha	90ha	100ha	120ha		
				5. 山を荒らさない	林業専用道、森林作業道の計画的実行 作業基準・作業手順の明確化 関係機関、他森林組合との協議 データ取得と保存	25,016m	23,000m	25,000m	27,000m	29,000m	31,000m		
と	1. 100名以上の地域雇用を目標に、研修・教育を充実させ、地域内定住と所得の地域内還元を図ります。 2. 安全・安心で、働きやすい職場環境や就労条件の整備を押し進め、「地域貢献型人材」を育成します。 3. 施設や設備の老朽化に伴い、配置や役割の見直しを行い、整備を進めます。 4. コンプライアンス体制を強化しながら、将来を見据えた組織体制・人員体制のあり方を検討し、体制整備を進めます。 5. 事業拡大や効率化により、組合員や地域の負担に応え、実行できる安定的な経営財政基盤を確立します。	信頼される森林組合 1. 相談に応えられる 2. 約束を守る 3. 実行力のある 4. 安全・安心な 5. 若い世代が将来を託せる	(4) 育てて (育成)	1. 山を荒らさない路網の整備	林業専用道、森林作業道の計画的実行 作業基準・作業手順の明確化 関係機関、他森林組合との協議 データ取得と保存	40ha	40ha	40ha	40ha	40ha	40ha		
				2. 「路網の新しい管理方法」の検討	関係機関、他森林組合との協議 データ取得と保存	40ha	40ha	40ha	40ha	40ha	40ha		
				3. 森林管理システムによる履歴管理	飯南町森林整備活動支援交付金活用 地籍調査実施区域数	三刀屋地区	三刀屋地区	三刀屋地区	三刀屋地区				
				4. 境界の調査・確認	地籍調査実施区域数	三刀屋地区	三刀屋地区	三刀屋地区	三刀屋地区				
				5. 地籍調査との連携強化	地籍調査実施区域数	三刀屋地区	三刀屋地区	三刀屋地区	三刀屋地区				
と	1. 100名以上の地域雇用を目標に、研修・教育を充実させ、地域内定住と所得の地域内還元を図ります。 2. 安全・安心で、働きやすい職場環境や就労条件の整備を押し進め、「地域貢献型人材」を育成します。 3. 施設や設備の老朽化に伴い、配置や役割の見直しを行い、整備を進めます。 4. コンプライアンス体制を強化しながら、将来を見据えた組織体制・人員体制のあり方を検討し、体制整備を進めます。 5. 事業拡大や効率化により、組合員や地域の負担に応え、実行できる安定的な経営財政基盤を確立します。	信頼される森林組合 1. 相談に応えられる 2. 約束を守る 3. 実行力のある 4. 安全・安心な 5. 若い世代が将来を託せる	(5) 管理する	1. 信託林契約期限を見通した信託林管理	信託林事業計画の再検討と着実な実行	計画検討			5ha	5ha			
				2. 「路網の新しい管理方法」の検討	関係機関、他森林組合との協議 データ取得と保存	40ha	40ha	40ha	40ha	40ha	40ha		
				3. 森林管理システムによる履歴管理	飯南町森林整備活動支援交付金活用 地籍調査実施区域数	三刀屋地区	三刀屋地区	三刀屋地区	三刀屋地区				
				4. 境界の調査・確認	地籍調査実施区域数	三刀屋地区	三刀屋地区	三刀屋地区	三刀屋地区				
				5. 地籍調査との連携強化	地籍調査実施区域数	三刀屋地区	三刀屋地区	三刀屋地区	三刀屋地区				
と	1. 100名以上の地域雇用を目標に、研修・教育を充実させ、地域内定住と所得の地域内還元を図ります。 2. 安全・安心で、働きやすい職場環境や就労条件の整備を押し進め、「地域貢献型人材」を育成します。 3. 施設や設備の老朽化に伴い、配置や役割の見直しを行い、整備を進めます。 4. コンプライアンス体制を強化しながら、将来を見据えた組織体制・人員体制のあり方を検討し、体制整備を進めます。 5. 事業拡大や効率化により、組合員や地域の負担に応え、実行できる安定的な経営財政基盤を確立します。	信頼される森林組合 1. 相談に応えられる 2. 約束を守る 3. 実行力のある 4. 安全・安心な 5. 若い世代が将来を託せる	(1) 人を育てる	1. 職員体制の強化・育成	目標職員数	24人	24人	24人	25人	25人	25人		
				2. 工場従業員体制の育成・強化	目標従業員数	14人	12人	12人	10人	10人	10人		
				3. ザ・モリト体制の育成・強化	目標ザ・モリト数	41人	42人	44人	47人	50人	50人		
				4. コンプライアンス体制の強化と研修の充実	研修計画の樹立と各人のスキルアップの充実	2回	2回	2回	3回	3回	3回		
				5. 資格制度の導入と充実	給与・賃金制度への運動 森林施業プランナー 森林組合監査士	6人	7人	8人	9人	10人	10人		
と	1. 100名以上の地域雇用を目標に、研修・教育を充実させ、地域内定住と所得の地域内還元を図ります。 2. 安全・安心で、働きやすい職場環境や就労条件の整備を押し進め、「地域貢献型人材」を育成します。 3. 施設や設備の老朽化に伴い、配置や役割の見直しを行い、整備を進めます。 4. コンプライアンス体制を強化しながら、将来を見据えた組織体制・人員体制のあり方を検討し、体制整備を進めます。 5. 事業拡大や効率化により、組合員や地域の負担に応え、実行できる安定的な経営財政基盤を確立します。	信頼される森林組合 1. 相談に応えられる 2. 約束を守る 3. 実行力のある 4. 安全・安心な 5. 若い世代が将来を託せる	(2) 安全・安心の働きやすい職場・組織づくり	1. 組織一体となった安全衛生体制の推進	休業4日以上災害発生件数目標 安全装備品の計画的配布・支給	2件	0件	0件	0件	0件	0件		
				2. 快適職場の確立	快適職場づくり計画見直し								
				3. 給与・賃金制度、評価制度の検討・見直し	給与・賃金制度の改善 評価制度の導入								
				4. 福利厚生充実	組合内文化・スポーツ活動推進 確定拠出年金制度の見直し								
				5. 若い世代が将来を託せる	単年度保育(下刈)面積の確保 単年度保育(除伐)面積の確保 単年度保育(枝打)面積の確保 単年度保育(切捨間伐)面積の確保	2人	3人	3人	3人	3人	3人		
と	1. 100名以上の地域雇用を目標に、研修・教育を充実させ、地域内定住と所得の地域内還元を図ります。 2. 安全・安心で、働きやすい職場環境や就労条件の整備を押し進め、「地域貢献型人材」を育成します。 3. 施設や設備の老朽化に伴い、配置や役割の見直しを行い、整備を進めます。 4. コンプライアンス体制を強化しながら、将来を見据えた組織体制・人員体制のあり方を検討し、体制整備を進めます。 5. 事業拡大や効率化により、組合員や地域の負担に応え、実行できる安定的な経営財政基盤を確立します。	信頼される森林組合 1. 相談に応えられる 2. 約束を守る 3. 実行力のある 4. 安全・安心な 5. 若い世代が将来を託せる	(3) 施設の整備・改善	1. 本所事務所建設	計画策定と建設実施								
				2. 老朽化・遊休施設の計画的整備及び処分	三刀屋事務所建屋、各旧倉庫ハウス外 たたら場ストックヤードの利用								
				3. 組合員窓口としての吉田・三刀屋施設の移転の検討	整備計画の確立と計画に基づく積立	10,677千円							
				4. 修繕積立金の計画的積立と運用	組織体制の見直し 女性役員1名以上、女性管理職数 複数配置	2人	3人	3人	3人	3人	3人		
				5. 若い世代が将来を託せる	単年度保育(下刈)面積の確保 単年度保育(除伐)面積の確保 単年度保育(枝打)面積の確保 単年度保育(切捨間伐)面積の確保	2人	2人	2人	2人	2人	2人		
と	1. 100名以上の地域雇用を目標に、研修・教育を充実させ、地域内定住と所得の地域内還元を図ります。 2. 安全・安心で、働きやすい職場環境や就労条件の整備を押し進め、「地域貢献型人材」を育成します。 3. 施設や設備の老朽化に伴い、配置や役割の見直しを行い、整備を進めます。 4. コンプライアンス体制を強化しながら、将来を見据えた組織体制・人員体制のあり方を検討し、体制整備を進めます。 5. 事業拡大や効率化により、組合員や地域の負担に応え、実行できる安定的な経営財政基盤を確立します。	信頼される森林組合 1. 相談に応えられる 2. 約束を守る 3. 実行力のある 4. 安全・安心な 5. 若い世代が将来を託せる	(4) 組織体制の検討	1. 執行体制の強化	組織体制の見直し 女性役員1名以上、女性管理職数 複数配置	2人	3人	3人	3人	3人	3人		
				2. 女性理事の就任・管理職の登用	複数配置	2人	2人	2人	2人	2人	2人		
				3. 若年層理事の就任・管理職の登用	複数配置			1人	1人	2人	3人		
				4. 森林経営プランナーの配置	短期借入金 経常利益	12,000万円	6,000万円	3,000万円					
				5. 若い世代が将来を託せる	単年度保育(下刈)面積の確保 単年度保育(除伐)面積の確保 単年度保育(枝打)面積の確保 単年度保育(切捨間伐)面積の確保	12,175千円	20,000千円	20,000千円	15,000千円	15,000千円	15,000千円		
と	1. 100名以上の地域雇用を目標に、研修・教育を充実させ、地域内定住と所得の地域内還元を図ります。 2. 安全・安心で、働きやすい職場環境や就労条件の整備を押し進め、「地域貢献型人材」を育成します。 3. 施設や設備の老朽化に伴い、配置や役割の見直しを行い、整備を進めます。 4. コンプライアンス体制を強化しながら、将来を見据えた組織体制・人員体制のあり方を検討し、体制整備を進めます。 5. 事業拡大や効率化により、組合員や地域の負担に応え、実行できる安定的な経営財政基盤を確立します。	信頼される森林組合 1. 相談に応えられる 2. 約束を守る 3. 実行力のある 4. 安全・安心な 5. 若い世代が将来を託せる	(5) 強い経営・財務体質	1. キャッシュフローの改善	短期借入金 経常利益	12,000万円	6,000万円	3,000万円					
				2. 安定的最小限利益の確保	経常利益	12,175千円	20,000千円	20,000千円	15,000千円	15,000千円	15,000千円		
				3. 自己資本の増強	積立金不足の解消と増強 準備金の増強	済							
				4. 組織体制の検討	組織体制の見直し 女性役員1名以上、女性管理職数 複数配置	2人	3人	3人	3人	3人	3人		
				5. 若い世代が将来を託せる	単年度保育(下刈)面積の確保 単年度保育(除伐)面積の確保 単年度保育(枝打)面積の確保 単年度保育(切捨間伐)面積の確保	2人	2人	2人	2人	2人	2人		

# 「災害等発生時における調査業務等の 応援に関する協定」調印式

令和4年  
5月26日(木)

## 災害等発生時における調査業務等の 応援に関する協定 調印式



雲南市と飯石森林組合は、雲南市内において風水害、地震などの災害が発生した場合の調査業務等の応援に関して協定を締結しました。

○ドローン等を使用した被災状況の把握

○飯石森林組合が有する資格等に基づく技術的助言

○災害査定に伴う伐採業務

などが、この協定による「応援業務」となります。

飯石森林組合のほか、大原森林組合、雲南地区測量設計協会もこの日協定を締結されました。

# 飯石森林組合合併30周年記念植樹開催

令和4年5月14日(土) 組合所有林（掛合町下佐中）



### 飯石森林組合 合併30周年記念植樹にあたって

令和4年5月14日

飯石森林組合  
代表理事組合長 立石 幸

本日は、合併30周年記念植樹に多くの参加を頂き誠にありがとうございます。

飯石森林組合は、旧飯石郡の五か町村それぞれの森林組合が平成元年に合併し、これまで歩みを進めて参りました。

令和元年には、30周年記念式典を挙行し、これまでの皆様のご協力に感謝を申し上げたところです。

昨年は全国植樹祭が鳥根県で開催されました。

この中であらためて森林の価値や重要性が確認されたところです。

この大会テーマにあった「木でつなごう 人と森との縁(えにし)の輪」が、謳われましたが、こうした考えに沿った山づくりとして、今回飯石森林組合として記念植樹を計画したところです。

飯石森林組合ではこれまで、合併記念として20年の節目に記念植樹を行っております。

今回は、身近な山を選定し住民の皆様により身近に山を感じてもらう場所にさせて頂きました。

また、民家や学校にも近く子供達の学習の場、そして住民の交流の場として利用して頂くことを願っています。

これまで、杉やヒノキ等針葉樹が主体の記念植樹を行ってききましたが、今回は、広葉樹を多く植える計画とし、「山桜」「山栗」や「イチヨウ」など実を付ける木や、見て楽しむ樹種を選んだところです。

この度は、未来を託す子供達にも植樹に参加してもらうことができました。親子活動の時間として楽しんでいただければと思います。

こうした行事を通じて、地域と住民の皆様と山が近い存在として皆様に理解していただければ幸いです。

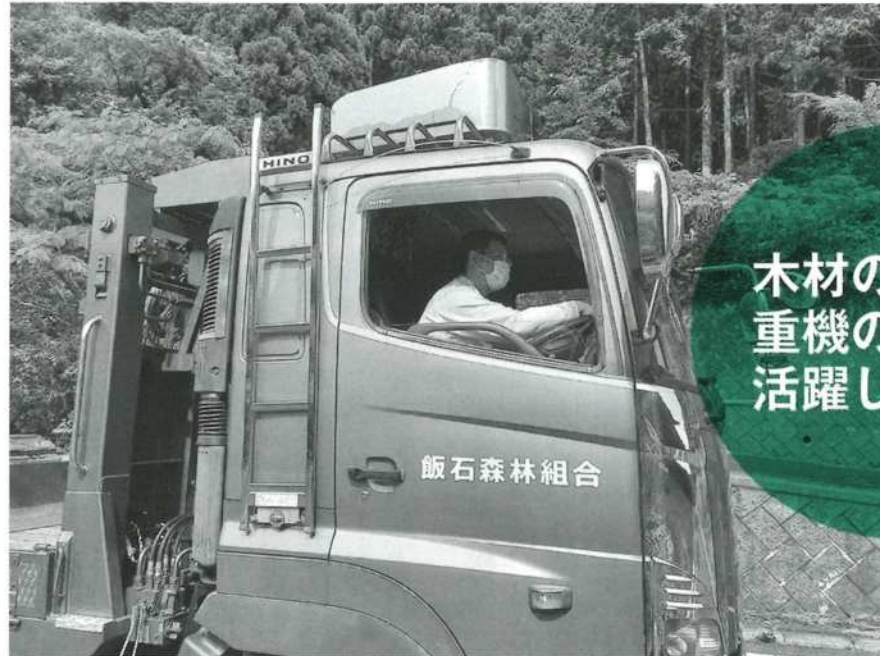


令和元年12月1日に合併30周年を迎えました。コロナ禍のため、2年越しに無事開催することができました。前日は雨天となり心配しましたが、皆様の思いが通じ見事な晴天となりました。総勢約90名の皆様にご参加いただきました。ご協力頂きありがとうございました。



# 大型トラック導入

令和4年5月11日（水）に大型トラックを導入しました。  
飯石森林組合らしい緑色の日野自動車「プロフィア」です。



木材の運搬、  
重機の回送で  
活躍します。

12.5t 積載トラック

運転手 ザ・モリト作業路班 白築亮班員

## 木工体験

～桧板端材を使った工作キット～

雲南市産木材の普及を目的に、加茂町住民を対象とした木工体験のイベントが加茂交流センターで令和4年5月28日（土）に行われました。

この交流センターには、飯石森林組合で製造した雲南市産材の桧板を使ったフローリングが使われています。その時に出土端材を使った簡単な工作キットを参加した子どもたちが製作しました。本物の木に触れる機会が少ない子どもたちも、木のおいしさや感触を楽しみながら楽しく作っていました。



## 森林GIS特別授業

～島根県立出雲農林高等学校～

令和4年  
2月9日(水)



実技指導をする みどり推進課 板持孝祐技師

### 【授業内容】

- ・マプリーを使った樹木の胸高直径の測定、樹高の測定。
- ・三刀屋町里坊地区の地標高データ、単木データの解析結果の説明。

生徒の皆さん（環境科学科1年）は、立木の3Dデータ化に驚いている様子でした。

授業終了後に「解析データ」の活用法を質問するなど、熱心に受講していました。

# 中国新聞で紹介されました

中国新聞 2022年3月2日 水曜日 島根 地方 16ページ

## めぐる森林

第一部 挑む担い手たち

▷ 2 ◁

まだ雪深い飯南町の山林 2人だけ。重機も操り、力に2月下旬、2人の「林業 仕事だけでなく細やかな技女子」の姿があった。飯石 術も求められる。「男性の森林組合（雲南市）の栃谷 職業というイメージを払拭徳子さん(39)と杉原愛梨さし、女性の方で林業を盛りん(23)。「どーんと、足場上げた」と2人は意気込も揺れる。木を切る人しか味わえない迫力がある」。チェンソーで木を切り倒した栃谷さんが汗をぬぐう。

### 未経験での転職

スポーツクラブインスト

### 林業女子

現場で伐採や造材、森林整備を担う林産班や造林班などの42人のうち、女性はい

# 「男性の職業」払拭へ奮闘

### 体験の場もつと

ラクターだった栃谷さん は、知人に誘われて2017年に森林組合に転職した。「女性が少ない場所であつたら面白そう」と未経験の林業に飛び込んだ。ただ自分のことで精いっぱいだが、機械操作の技術を他人に教えられるレベルまで磨きたい」と目標を語る。

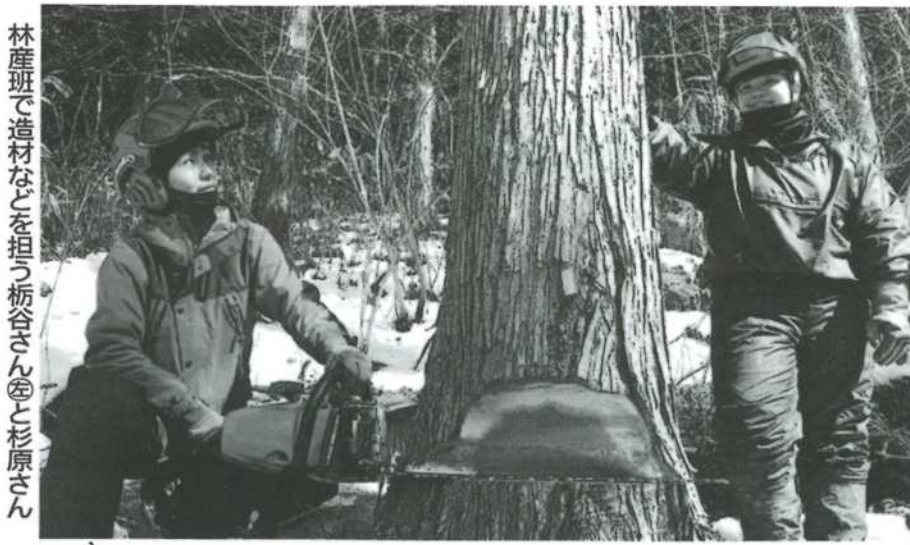
松江農林高(松江市)出身の杉原さんは、女性も扱える機械の操作に興味を持ったのをきっかけに、県立農林大学校林業科(飯南町)

丸太の切り出しや運搬など、かつての手作業も機械化が進んでいるとはいえず、急斜面の現場など労働環境は厳しい。高校時代は柔道に励み、体力に自信のある杉原さんも男

に進学。山林の基礎を学んだ。就職して3年がたち、「山を育て、山の命をいたなく仕事。女性も関われる」と美感する。

県森林組合連合会によると、県内13カ所の森林組合のうち、現場で働く女性は4カ所計7人(21年9月末時点)。転職先に選ぶ女性が多いという。

同組合の景山和幸事業部長は「機械のオペレーションなど、細やかな作業が得



林産班で造材などを担う栃谷さん(左)と杉原さん

## 「ハマる」人続出を確信



林業を体験する場がもつとあれば、「ハマる」人は出てくる」と確信する。互いに切磋琢磨しながら、春から新たに1人、苗木生産の班にやってくるという「林業女子」の仲間を待っている。(寺本菜摘)

**TSK**  
さんいん中央テレビ

# 「もっとなるほど!吉田くんのしまねゼミ」

(令和4年6月6日(月) 20:55~放映されました)

ザ・モリト 林産班

栃谷 徳子 班員

金折 愛梨 班員

養苗センター

多納 ちず 技師

が紹介されました。



**春の作業** 今年も春の作業を終えました。コンテナ苗の植え付けは4月に終了の予定でしたが、出荷や天気の関係で5月まで行いました。一大行事の播種作業も今年はず・モリトの応援で、2日間で終わりました。これからまた厳しい夏を迎えますが、苗の状態を見ながら管理していきます。

また、4月から新人2名を迎え、とても活気のある職場になりました。総勢9名で1年間頑張っていきたいと思っています。



**養苗センター  
だより**

No.1

**新規職員・従業員紹介**



総務部長  
物部 英樹

はじめまして。3月末に島根県の林業技術職員を定年退職しました。飯石森林組合において、引き続き、地域の森林整備や林業振興に関わる機会を頂戴し大変有り難く思っております。組合員の皆様に喜んでいただける事業活動に努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



みどり推進課  
技師 景山 俊介

今年の4月より森林組合に勤めさせて頂くことになりました。前職とは違う仕事内容で、分からないことが多くあり、ご迷惑をかけると思います。仕事を少しでも早く覚えるよう、頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



みどり推進課  
技師 多納 ちず

総務企画課  
技師 徳島 沙也加

養苗センター  
多田 納菜月

出雲市出身の20歳です。趣味はカラオケ・アニメ鑑賞、好きな食べ物はラーメン・お肉です。森林組合に入ってやってみたい事は「新しい事に挑戦したい!」です。今後の抱負は、精神的にも社会人としても人として成長していきたいです。元気いっぱい一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。

総務企画課に採用して頂きました。林業に従事するのは初めてで、身に馴染みの無かった言葉が行きかい、右も左も分からない現在ですが、早く仕事を覚え皆様のお役に立てる職員になれるよう頑張ります。

加茂町出身の18歳です。趣味はドライブや、友達と遊ぶこと、写真を撮ることです。特技はスポーツ全般、いつもよく食べて、よく動きます。森林組合に入ってやってみたい事は、チェーンソーや刈り払い機の資格を取って使えるようになります。今後の抱負は、もっといろんな作業を覚えていきたいです。よろしくお願いいたします。

**退職者**

令和4年1月20日付	みどり推進課課長補佐	増岡 伸一	令和4年3月31日付	ザ・モリト林産班	那須 政昭
令和4年3月31日付	特産センター	小野 幸子	令和4年5月31日付	参事	小林 信昭
令和4年3月31日付	赤来製材工場	木村 浩幸			

永い間お世話になりました

# ドローンから観た 飯石の頂



## No.10 雲南市三刀屋町 むえ 六重地区上空

撮影日：2022.6.20



「飯石の頂」第10回目は雲南市三刀屋町六重地区上空の撮影を行いました。六重地区は三刀屋町の南に位置し、吉田町と隣接する山あいの集落です。ちょうど尾道松江線が六重地区から隣の中野地区を跨ぐように通り、六重地区と多久和地区を抜ける高瀬山トンネルが通っています。この高瀬山の頂上には現在は消防のデジタル無線局があり、鉄塔が建設されています。中世、この高瀬山頂上には高瀬山城と呼ばれる城があり、毛利家による出雲国尼子家平定の戦いなどを記した軍記物である「陰徳太平記」「雲陽軍実記」、尼子家滅亡後に尼子誠久の遺児である勝久を擁立した山中鹿之助による尼子家再興戦時の多久和地区での様子を記した「小早川隆景書状」などから高瀬山周辺の戦況について窺い知ることが出来ます。また六重地区では現在山林の地籍調査が進んでおり、今年も六重奥山地区において調査が進行しております。調査で山を歩くと昔の窯跡などを見かけますが、かなりの奥地であるにも関わらず窯跡が存在し私たちのご先祖様はこんな奥地まで炭焼きに行かれたのかと感嘆する思いがします。現在の山林資源を大切に管理し、次世代に送ることが出来るよう、さらに決意を強くする撮影となりました。

## 編集後記

無事、合併30周年記念植樹を終えることができました。コロナ禍による延期が続き、待ちに待った開催となりました。

参加された皆さんの笑顔、楽しそうに過ごされている様子に、開催した私たちも嬉しい日となりました。

合併前5か町村森林組合の歩み、合併後「飯石森林組合」30年の歩み、組合員の皆様と働く人々に支えられた歴史の重みを改めて感じました。

今回植えた苗木が見事に成長し、この日に思いを馳せながら、森林浴できる日を楽しみにしています。

(杉原由佳)

### この夏おすすめの購買品

天敵で虫除け  
スズメ蜂・アブ・  
ブヨ・カメムシなど

1,331円 (税込)



NEW



定番



密かな  
人気商品

1,397円 (税込)

獣から爬虫類まで寄ってこない！成分は  
カプサイシンなど自然由来で安心！  
※お取り寄せ商品になります。

1,870円 (税込)

スズメバチを退治！  
噴射力が違います。